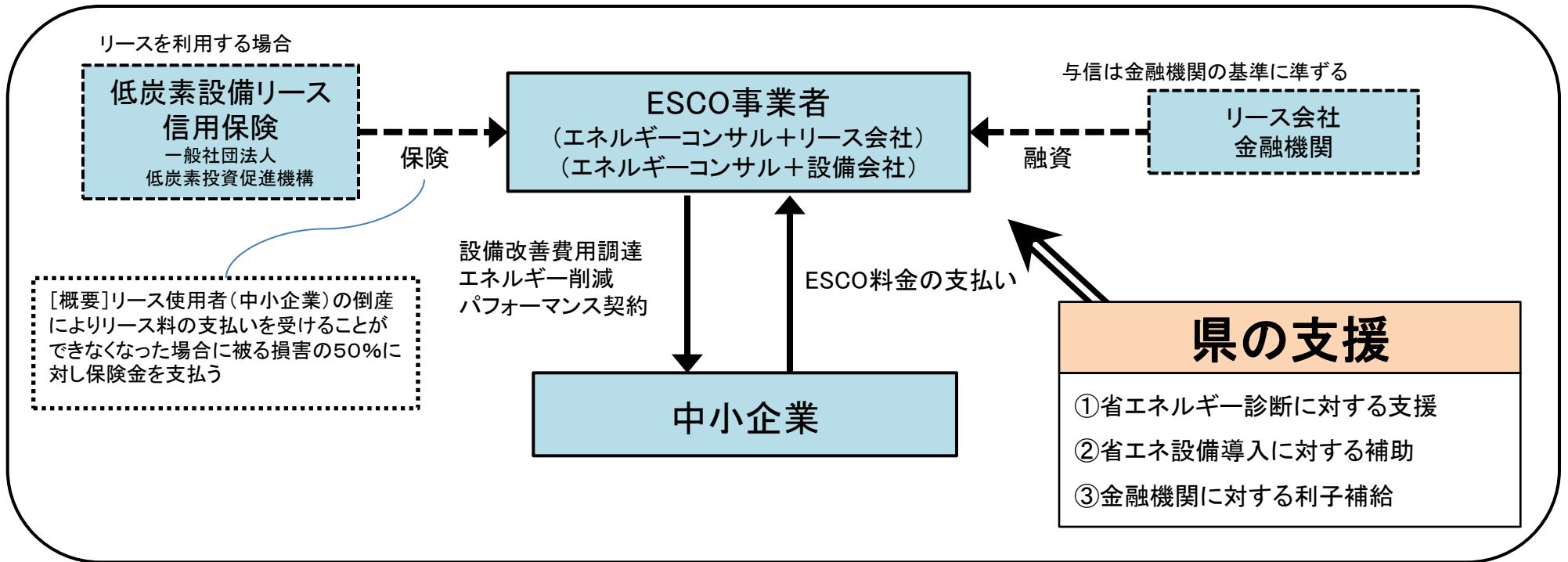




# 【省エネ関係】 中小企業ESCO事業（シェアード・セイビングス方式）

## （中小企業「頭金ゼロ」ESCO）



### 【ポイント】

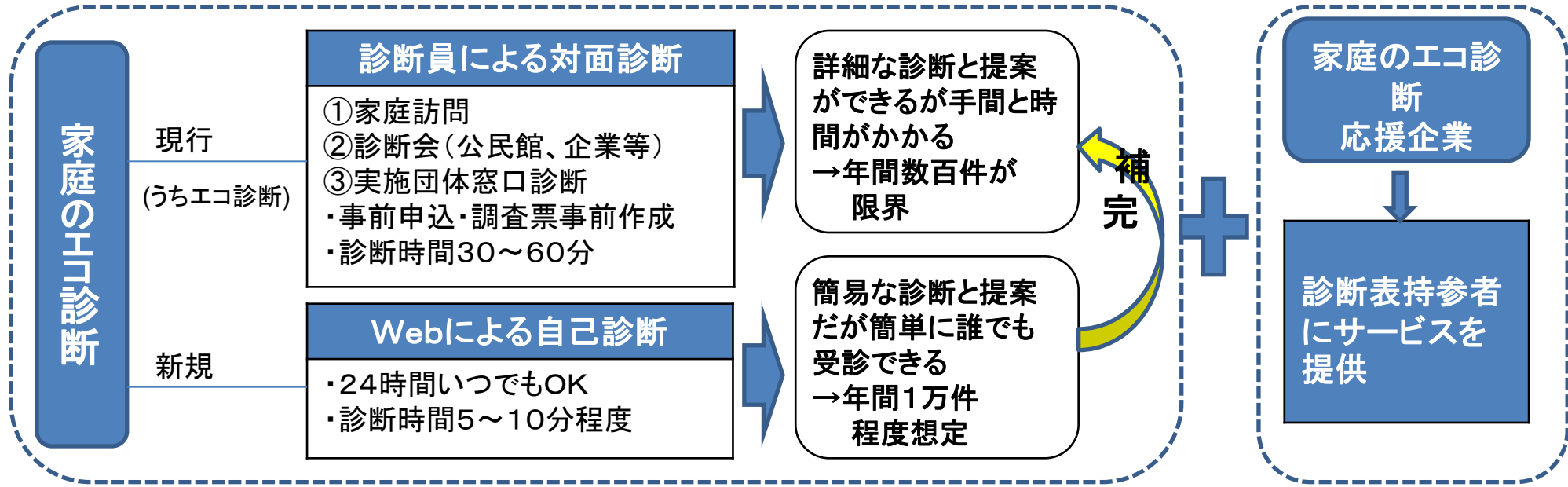
- ① 中小企業オーナーは県に登録されたESCO事業者とシェアードセイビングスESCOを実施する。
- ② ESCO事業者は、設備等を調査し、機器の取替え・設置を行う。省エネ運転方法等を事業所へ指導、中小企業オーナーと協力して省エネを図る。
- ③ パフォーマンス契約期間は5～10年程度。設備導入補助金によりESCO事業者の負担を減らす。
- ④ ESCO事業者への報酬は、光熱水費の削減額の中から設備投資費用分、金利分、ESCO事業者報酬を支払う。

### 【メリット】

- ・追加の省エネ設備はESCO事業者が調達するため、中小企業の初期投資、追加設備にかかる費用（メンテナンス費、固定資産税等）が不要。
- ・ESCO実施期間中に省エネ指導が受けられる。

## 埼玉版家庭のエコ診断(仮)構想

- Web版簡易家庭のエコ診断ソフトをホームページに公開し、希望者が時間や手間をかけずにいつでも簡単に受診できるようにする。
- 家電販売店等に協賛をお願いし、診断表を持参した場合には何らかのサービスが受けられる体制をつくり、受診と受診後の買換え等の行動を促進する。



①Webにアクセスし利用登録

②質問に回答を入力し診断

・希望者には詳細な対面診断を案内

③診断結果を受けて買換え等のアクション

④販売店等に診断表を提示し特典を受ける

⑤事後調査によりCo2削減量等を把握

- 家庭のエコ診断応援店を公募(協賛店は特典サービスを可能な範囲で自由に設定)  
→ステッカー等を店頭に表示

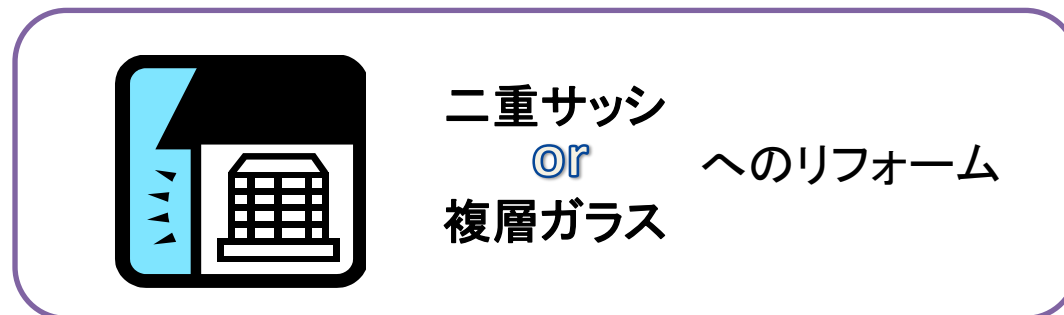
- 県、企業等一体となった家庭のエコのムーブメントを創出

# 住宅の低炭素化

## 省エネ設備導入支援補助



## 省エネリフォーム促進支援補助

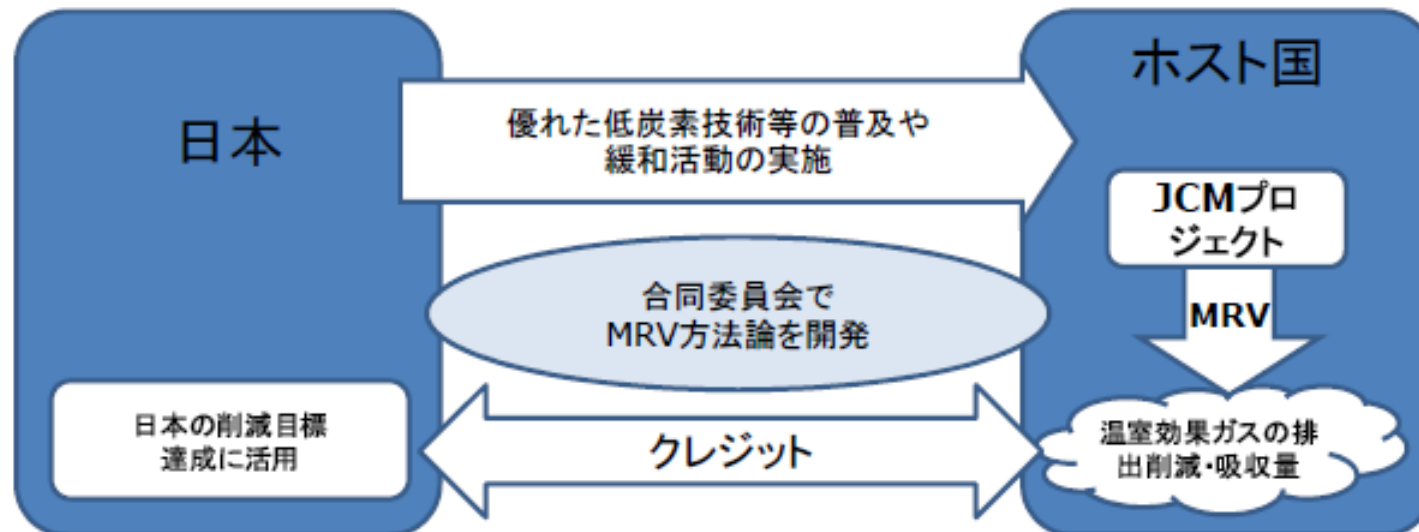


窓一組あたりで補助

## (参考) 国の二国間クレジットの例

### JCMの基本概念

- 優れた低炭素技術・製品・システム・サービス・インフラの普及や緩和活動の実施を加速し、途上国の持続可能な開発に貢献。
- 日本からの温室効果ガス排出削減・吸収への貢献を、測定・報告・検証(MRV)方法論を適用し、定量的に適切に評価し、日本の排出削減目標の達成に活用。
- CDMを補完し、地球規模での温室効果ガス排出削減・吸収行動を促進することにより、国連気候変動枠組条約の究極的な目的の達成に貢献。



(参考) 国の二国間クレジットの例

JCMのスキーム図

